

令和4年6月23日

株式会社鹿祿の「SDGs宣言」策定支援について ～ 「とくぎんSDGsサポート」 ～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、株式会社鹿祿（徳島県徳島市、代表取締役：明慶 美香）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社鹿祿
所在地	徳島県徳島市東沖洲1丁目5番地4
代表者	代表取締役 明慶 美香
業種	食料品製造業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





株式会社鹿祿 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2022年6月23日
株式会社 鹿祿
代表取締役 明慶 美香

SDGsの達成に向けた取組

◆ 食を通じた豊かな地域づくり

地域に根付いた食品加工会社として、食の安全、品質向上に向けた社内管理体制の整備に取り組み、職人の豊富な経験と確かな技術で地元産品の加工を行い、地域の発展に努めてまいります。

【主な取組】

- ・食品安全システムISO22000、JUSE-HACCP 認証取得
- ・地産地消の推進
- ・徳島県産品の6次産業化のための加工品製造推進



◆ 食品ロスの根絶

食品加工業としての立場から、まだ食べられるにもかかわらず廃棄される「食品ロス」を重点課題とし、賞味期限の延長や需要予測の精度向上による流通在庫の削減や欠品防止に取り組んでまいります。

【主な取組】

- ・賞味期限の延長
- ・滞留在庫の早期販売
- ・売上予測からの材料仕入の適正化



◆ 職場環境の改善および維持

品質向上への取組を進めるとともに、DXを利用した業務効率化の推進によって積極的な人材育成と社員の健康増進を図り、働きがいのある職場づくりに努めてまいります。

【主な取組】

- ・法令遵守の徹底
- ・会社負担による資格取得支援
- ・スキルアップ研修等の実施
- ・定年制度の見直しおよび再就職支援



◆ 環境対策

2030年CO2削減目標の達成や2050年カーボンニュートラルの実現に資するため、工場・事業場における先導的な脱炭素化に向けた取組を推進してまいります。

【主な取組】

- ・CO2削減目標および計画策定
- ・設備更新、燃料転換、運用改善による環境対策の実施
- ・全工場LED照明設置



SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

